**富士山文化の宝箱**

**富士山本宮浅間大社**

富士山本宮浅間大社は、日本各地にある浅間神社の総本宮です。この神社の境内には富士山の八合目から上の全域が含まれます。富士山本宮浅間神社は古くは駿河国の一之宮でした。重要文化財に指定されている本殿は、17世紀初期に徳川幕府の創始者である徳川家康の（1543–1616）庇護のもとで創建されました。

また、富士山本宮浅間大社は狩野元信（1476-1559）によって描かれた『富士参詣曼荼羅』を所蔵しています。この作品には、白装束をまとった巡礼者たちが富士の南面を登る前に水行（心身を清める沐浴）を行う様子が描かれています。